

報道関係各位

2017年10月10日

防災、BIM、IoT、AIなど、最新の知見を共有 「KKE Vision 2017」を10月24日（火）開催

株式会社構造計画研究所（本社：東京都中野区、代表取締役社長：服部正太）は、「KKE Vision 2017」を2017年10月24日（火）にハイアットリージェンシー東京にて開催いたします。



入場無料

KKE Vision 2017

10.24 (火)
9:30 開場 10:00 開始

ハイアットリージェンシー 東京
主催：株式会社構造計画研究所

基調講演
13:30-15:00

デジタル社会ニッポン、徹底検証。
～日本コンピュータ産業の黎明から現在・未来まで～

田原 総一朗 氏
魚住 りえ 氏

「KKE Vision 2017 ～Innovating for a Wise Future～」

<http://kkevision.kke.co.jp/>

KKE Vision は、より良い社会の実現に向けた様々な取り組みを、多くの方々と共有する場として、その形を変えながら 10 年以上続けている当社主催のイベントです。本年も精力的に研究活動を展開されている方々に、最新の知見をご披露いただきます。

当社の Thought（社会と共に目指す未来像・方向性）およびイベントテーマである「Innovating for a Wise Future」には、賢慮ある未来をどのように切り開いていくか？という問いが込められています。本イベントで得られる最新の知見の数々を、どのように味付けし、どんな料理（未来）を創造するか。皆さまとともに考える場とできれば幸いです。（メディアの方のご参加もお待ちしております）

■ 講演概要

《基調講演》

デジタル社会ニッポン、徹底検証。 ～日本コンピュータ産業の黎明から現在・未来まで～

<対談>

ジャーナリスト 田原 総一朗 氏
フリーアナウンサー 魚住 りえ 氏

キーワード

「1960年代 コンピュータ黎明期」
「スタートアップ」「未来のIT社会」

《分科会1： 自然災害に備える ～シミュレーションの可能性～》

レジリエントな社会に向けた地震防災対策と防災技術

東京工業大学 環境・社会理工学院 建築学系 教授

翠川 三郎 氏

近年の洪水災害と水環境に係る学術と行政・政治の動向

中央大学 理工学部 都市環境学科 教授

山田 正 氏

キーワード

「防災」「地震」「水害」

《分科会2： 建築・都市とデジタル世界の融合》

設計・施工・運用の枠を超えてつながる BIM の実現に向けて

東京大学 生産技術研究所 教授

野城 智也 氏

ライフタイム BIM/IoT を考える

株式会社NTT ファシリティーズ プリンシパルアーキテクト

横田 昌幸 氏

キーワード

「BIM」「IoT」「設計・施工・運用」

《分科会3： コンピューテーショナル・ソーシャル・サイエンスによる社会デザイン》

実社会の問題を解決してこそ OR

～40年にわたる実績をもとに～

株式会社構造計画研究所 シニアアドバイザー

公益社団法人日本オペレーションズ・リサーチ学会 フェロー

中野 一夫

計算社会科学で読み解く人間と社会

名古屋大学大学院 情報学研究科 複雑系科学専攻 助教

笹原 和俊 氏

八百萬（やおよろず）のAIと、人と、データ市場

東京大学 大学院工学系研究科 システム創成学専攻 教授

大澤 幸生 氏

キーワード

「社会シミュレーション」「複雑系」
「人工知能 (AI)」「ビッグデータ」

■ 展示ラウンジ

空間を構成する「人」「道具」「環境」に焦点を当て、実際にご体験いただける展示を予定しています。IoT・人の流れ・減災など、現在、そして少し先の未来を見据えた当社の最新技術を展示いたします。



展示イメージ (KKE Vision 2016)

■ イベント概要

イベント名： KKE Vision 2017 ～Innovating for a Wise Future～
日 時： 2017年10月24日（火）10:00～（9:30 開場）
会 場： ハイアットリージェンシー東京（東京都新宿区西新宿）
<https://tokyo.regency.hyatt.com/ja/hotel/home.html>
参加費： 無料（事前登録制）
公式サイト： <http://kkevision.kke.co.jp/>

■ 本件に関するお問い合わせ先

株式会社構造計画研究所 KKE Vision 2017事務局 プレス担当
TEL：03-5342-1040 e-mail：kke-pr@kke.co.jp

【株式会社構造計画研究所】（<http://www.kke.co.jp/>）

構造計画研究所は、社会と共に創りあげていきたい未来像 (Thought) として、「Innovating for a Wise Future」を掲げております。「大学、研究機関と実業界をブリッジする Professional Design & Engineering Firm」を標榜する当社は、今後も工学知をベースにした有用な技術を活用し、社会の諸問題の解決に挑むことで、より賢慮に満ちた未来社会を創造してまいります。

※ 構造計画研究所および、構造計画研究所のロゴは、株式会社構造計画研究所の登録商標です。その他、記載されている会社名、製品名などの固有名詞は、各社の商標又は登録商標です。